

産廃いわて

2016-12 平成29年3月6日発行

かわらばん

一般社団法人 岩手県産業廃棄物協会

TEL019-625-2201 FAX019-624-1920

URL : <http://www.iwatesanpai.or.jp>



地域懇談会の開催

県内地域懇談会を開催し、会員の皆様が意見交換しました。昨年度に引き続き4広域振興圏で懇談会を開催することができました。4回とも門協会長から最近の業界の動向について解説してもらいました。

2月3日(金) 沿岸地域懇談会(釜石市)

沿岸地域で開催する第2回目の地域懇談会が開催され、沿岸支部の研修会「環安全衛生等について、産廃クイズ」(講師:小原次長)が行われました。



2月10日(金) 県北地域懇談会(二戸市)

懇談会のあと県北支部研修会として門協会長から「最近の業界の動向について」解説してもらいました。



2月14日(火) 県央地域懇談会(盛岡市)

懇談会のあと県央支部の研修会「環境配慮契約法について」(講師:小原次長)が行われました。



2月17日(金) 県南地域懇談会(奥州市)

懇談会のあと県南支部の研修会「優良評価制度・環境配慮について」(講師:小原次長)が行われました。



今年度を振り返って

今年度も色々ありました。

- 4/18 中部支部設立総会(北上市)
- 5/20 一般社団法人としての第4回定時総会
- 6/24 基準適合産廃処理業者認定 格付け102社に
- 7/1 胆江支部総会(一関地区を加えて県南支部に)
- 9/20、21 産廃業経営者・管理者向け研修会(盛岡市)
- 10/13 視察研修 石坂産業(株)(埼玉県)
- 10/26 ゴルフコンペ(盛岡南ゴルフ倶楽部)
- 11/15~12/7 排出事業者等説明会(県内10か所)
- 12/2 平成29年度労働災害防止計画策定
- 12/20、21 電子マニフェストシステム操作体験セミナー
- 1/20 新春講演会「地域に愛されるビルを目指して」
- 1/24 排出事業者を対象とした実務研修会(盛岡市)
- 2/3 沿岸地域懇談会(釜石市)
- 2/10 県北地域懇談会(二戸市)
- 2/14 県央地域懇談会(盛岡市)
- 2/17 県南地域懇談会(奥州市)
- 3/4 全国青年部協議会全国大会(仙台市)
- 3/10 安全衛生研修会(労働災害の現状と防止対策)



高濃度PCBの処理

昭和28年(1953年)から昭和47年(1972年)に国内で製造された変圧器・コンデンサー等には絶縁油にPCBが使用されたものがあります。PCB濃度が0.5%を超える高濃度PCB廃棄物は、全国を5ブロックに分けて広域的に処分されています。東日本地域における変圧器・コンデンサーの処理の期限は平成34年3月31日で、北海道(室蘭)で処理することになっています。

高濃度のPCBを含有する変圧器・コンデンサー等かどうかは、機器に取り付けられた銘板を確認することで判別できます。詳しくは各メーカーに問い合わせるか、(一社)日本電機工業会のホームページを参照してください。

低濃度PCB廃棄物の場合は、全国の無害化処理認定施設又は許可施設で処理することになります。



法改正に向けた検討

中央環境審議会廃棄物処理制度専門委員会が廃棄物処理法の改正に向けた検討が進められています。

今回は、細かい部分まで検討が及んでいて、長年の懸案もあって次のようなものまで議論されています。

- 許可を取り消された者であっても、必要な命令の対象とすべきであり、業の許可を取り消された者に対しても処理困難通知を義務付けるべきである。
- 特別管理産業廃棄物の処理を受託する場合に電子マニフェストの使用を義務化すべきである。
- 市町村において処理困難な農薬、カセットボンベ等をどうするか。
- 建築物解体時等における残置物の扱いをどうするか。
- 「積み置き」行為の法的取扱いをどうするか。
- 機械選別や手選別などの「選別」行為の法的取扱いをどうするか。
- 事業者が設置する移動式がれき類等破砕施設の許可上の取扱いをどうするか。
- 親会社と子会社を廃棄物処理委託の関係上一体のもので扱えるかどうか。
- 広域認定制度など電子申請手続を進めるべきである。
- 業務とは関係のない法律違反によって法人役員が廃棄物処理法の欠格要件に該当させられるのはどうか。
- 廃棄物管理業の代行行為を規制しなくてもよいのか。



事務局便り

【3月行事予定】

- 14日 総務委員会(盛岡市)
- 21日 育成センター運営委員会(盛岡市)
- 21日 理事会(盛岡市)

◆編集後記◆

春が近づいているような気もしますが、まだまだ寒いので体調管理には十分ご注意ください。

かわらばん前号(H29.2.1発行)に掲載しました、IBCラジソンにてニッコー・ファインメック(株)が回収した廃小型家電の回収量が誤っておりました。510kgに訂正いたします。

今月の一〇メモ 建設業労働災害防止協会では、多くの工事が完工時期を迎える3月を「建設業年度末労働災害防止強調月間」と定め、労働災害防止運動を展開中です。関連する業界として協調したいところです! !